

## 水素吸蔵合金

### 水素吸蔵合金 すいそきゅうぞうごうきん

パラジウム、チタン、ニッケル、鉄、マンガン等の金属をベースとし、水素を大量に吸収し貯蔵する性質を持っている合金を指す。吸蔵できる量はその金属の固体容積の1000倍にも達するものがあり、水素蓄電池や水素燃料貯蔵に利用される。ただし、概して使用する金属が高価であることや重量が大きいことから、まだ用途は限定されており、例えば自動車用の水素燃料貯蔵技術としては実用の段階にはない。

---

<登録年月>

2010年10月

---

---